

一般社団法人管路診断コンサルタント協会  
理事（副会長・水道委員長） 武部 茂



私は、富洋設計㈱の代表取締役を令和4年に退任し、現在は会長職を務めています。

令和6年4月1日から、国交省での上下水道行政の所管一元化がスタートするに伴い、管診協においても水道委員会を創設することになり、水道委員長を務めることとなりました。

全国の水管橋の個所数は約14.6万か所存在しています。2021年10月に和歌山市内の水管橋が崩落した事故を教訓に、水管橋・橋梁添架管路に対する老朽化・耐震化に対する注目度が大幅に向上し、5年に1回以上の点検を行うことが水道法施行規則に定められました。当水道委員会としても水管橋等の点検調査に関する情報を収集し、ドローン等の活用も含む点検調査歩掛作成に向けた取り組みをスタートした所です。

入社時から現在までの40数年間を振り返ってみますと、コンサル業界の大きな変遷と更なる転換点に立っていることを強く感じております。今、W-PPPなど、多種多様な施策が施行されようとしており、今後、コンサルタントの果たす役割は益々重きをなしていく状況を踏まえ、管診協の地方自治体への知名度向上を図りつつ、会員サービス向上に寄与できればと思っています。